

**KVK**

CODE 6484

# 2013年度決算概要と経営戦略

(2014.7.7)



**株式会社KVK**

問い合わせ先:企画部長 野原智

TEL:058-293-0007

e-mail:info@kvk.co.jp

URL:www.kvk.co.jp

**(注意事項)**

本資料記載の予想・見通しなどは、当社が資料作成時点で入手可能な情報に基づくものであり、情報の正確性を保証するものではありません。

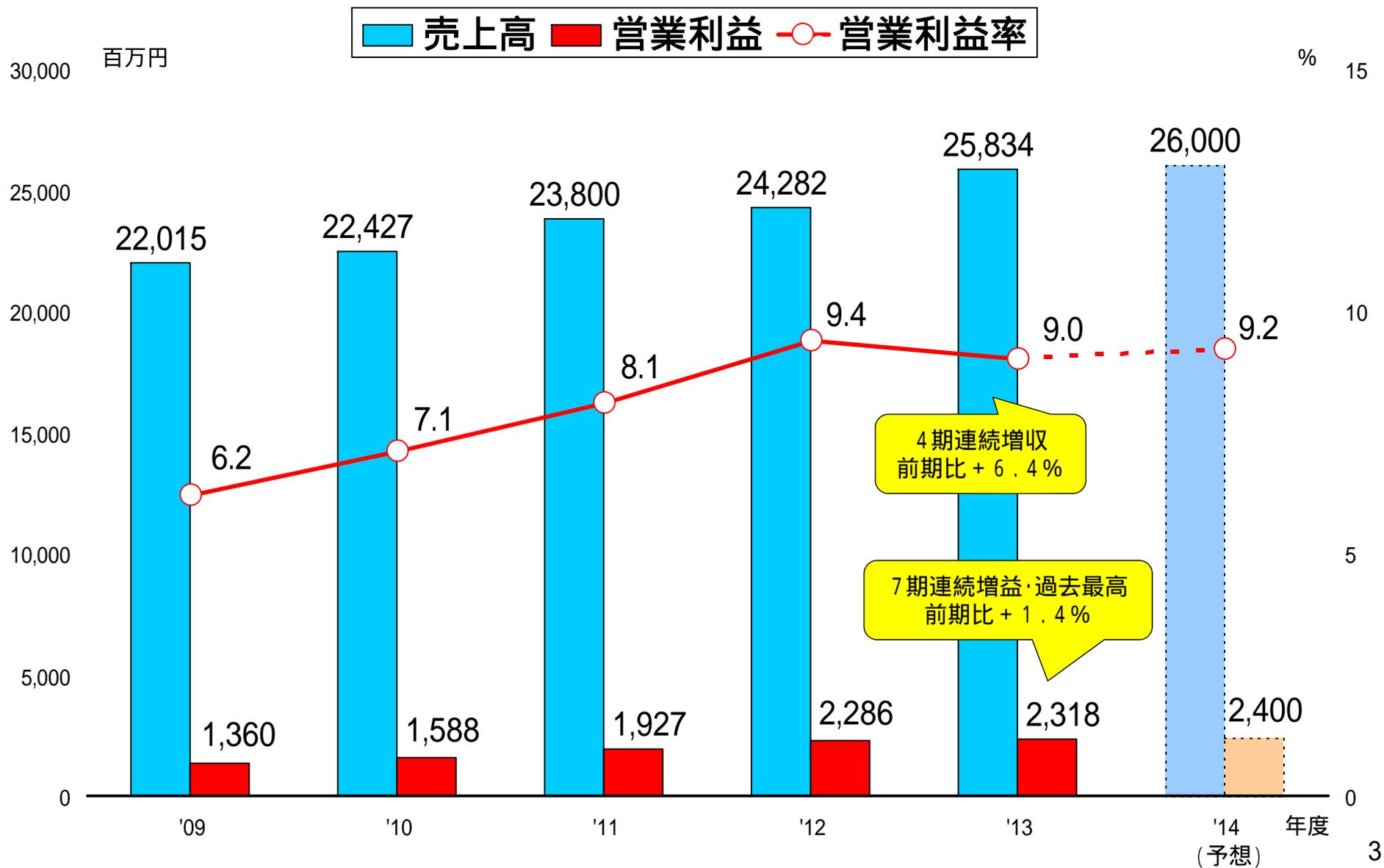
経営環境の変化などにより、実際の業績は当初の見通しとは異なる可能性があることをご承知おきください。

# 決算ハイライト(通期)

【連結】 (単位:百万円)	2013年度		2012年度		増減	
	実績	売上高比	実績	売上高比	増減額	増減率
売上高	25,834	100.0%	24,282	100.0%	1,551	6.4%
営業利益	2,318	9.0%	2,286	9.4%	31	1.4%
経常利益	2,436	9.4%	2,406	9.9%	30	1.3%
当期純利益	1,624	6.3%	1,461	6.0%	163	11.2%
EPS	99.08	-	89.03	-	10.05	-

【単独】 (単位:百万円)	2013年度		2012年度		増減	
	実績	売上高比	実績	売上高比	増減額	増減率
売上高	26,012	100.0%	24,598	100.0%	1,414	5.7%
営業利益	2,225	8.6%	2,148	8.7%	77	3.6%
経常利益	2,457	9.4%	2,433	9.9%	23	1.0%
当期純利益	1,607	6.2%	1,488	6.1%	118	8.0%
EPS	97.99	-	90.66	-	7.33	-

# 業績推移 (連結)

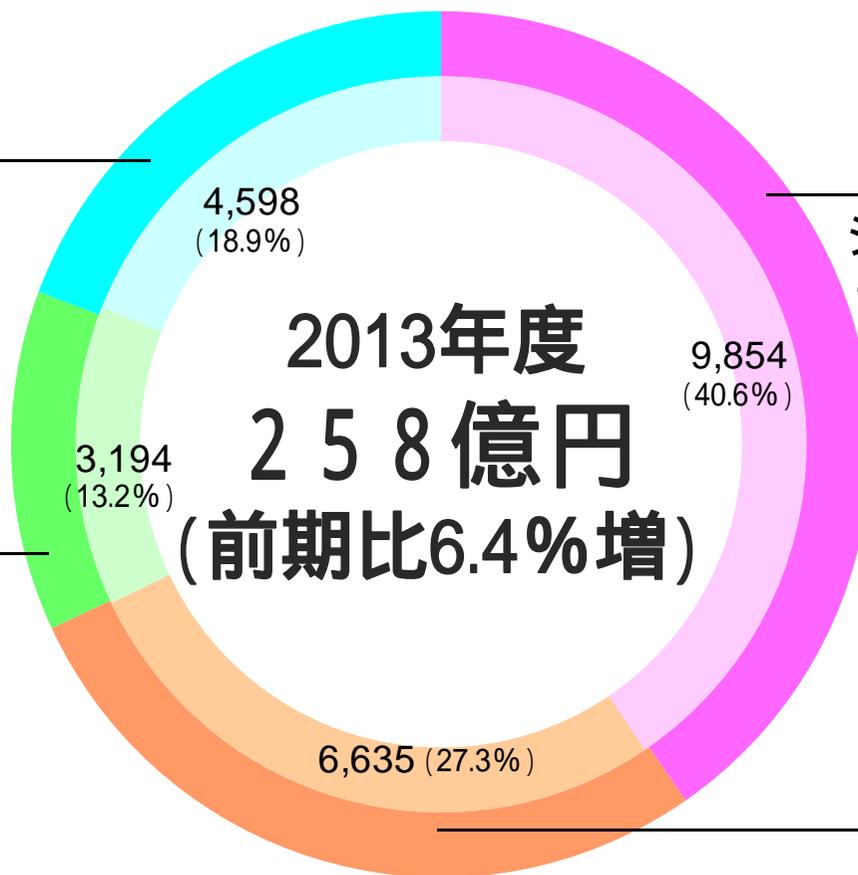


# 品目別売上高(連結)



その他  
4,979百万円, 19.2%

単独水栓  
3,282百万円, 12.7%



内側は前期の数値



シャワー付湯水混合水栓  
10,427百万円, 40.4%



湯水混合水栓  
7,144百万円, 27.7%

# 原価率・販管費率(連結)

百万円  
30,000

## 原価率

%  
100

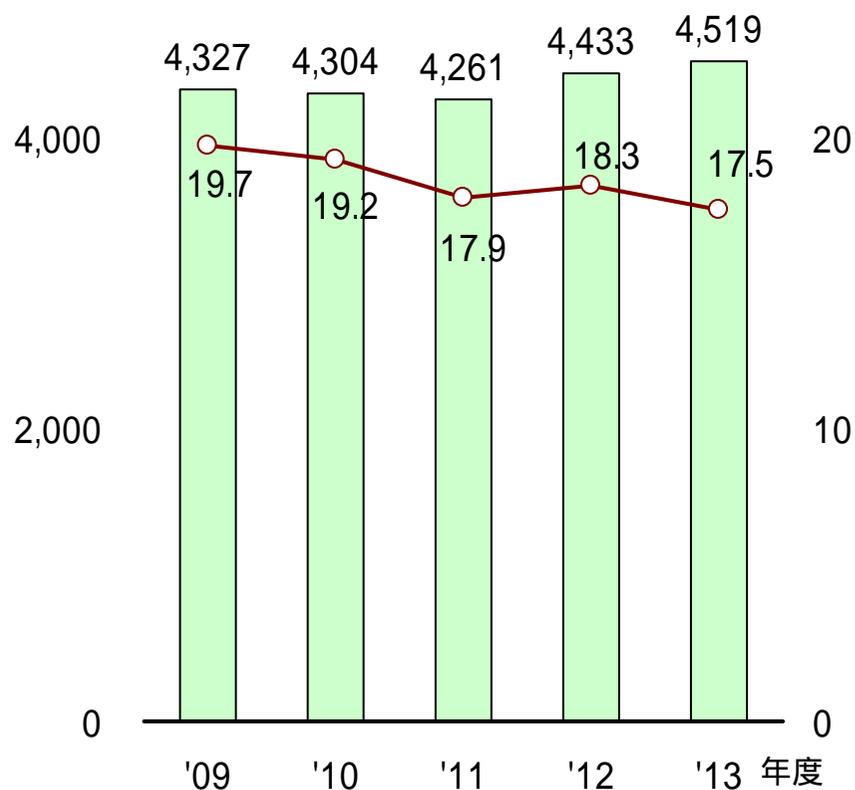
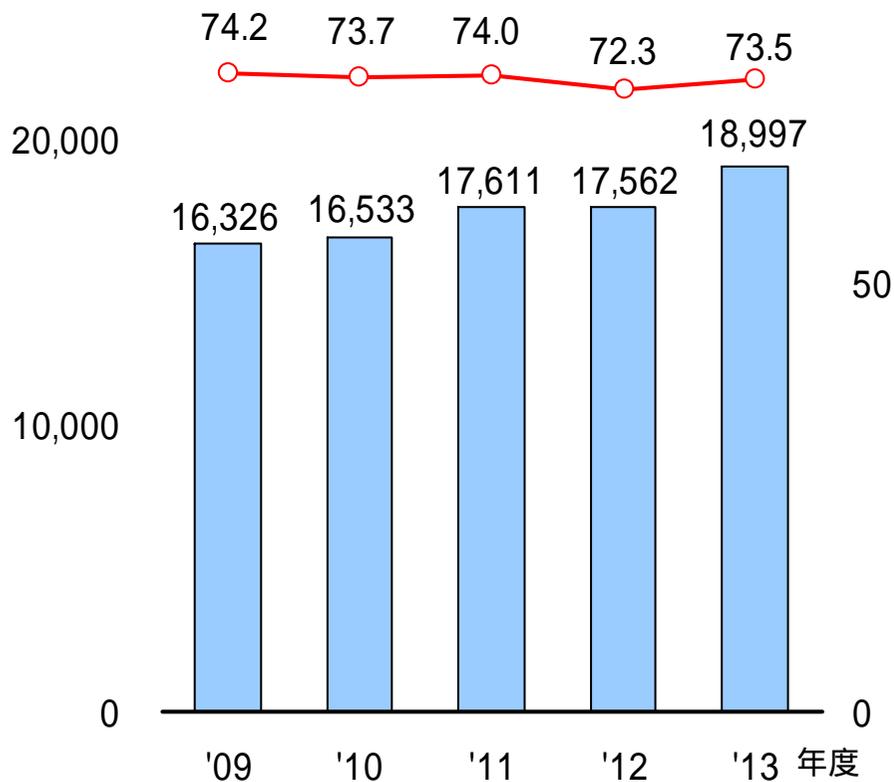
百万円  
6,000

## 販管費率

%  
30

■ 売上原価 ○ 売上高比率

■ 販管費 ○ 売上高比率



# 貸借対照表(連結)

## 資産の部 + 7億95百万円

流動資産は、前期末に比べ4億70百万円増加し、151億3百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金、電子記録債権の増加などによるものです。固定資産は、前期末に比べ3億24百万円増加し、66億28百万円となりました。これは主に、**富加めつき設備の新設**などによるものです。

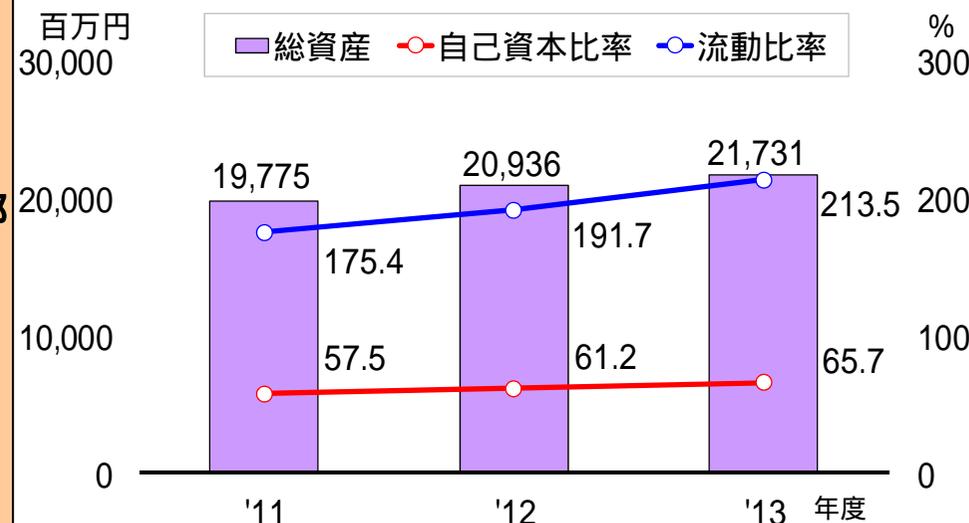
## 純資産の部 + 14億55百万円

純資産は、前期末に比べ14億55百万円増加し、143億60百万円となりました。これは主に、当期純利益が上乗せになり、利益剰余金が13億9百万円増加したことなどによるものであります。この結果、自己資本比率は前期末に比べ4.5ポイント増加し**65.7%**となり、1株当たり純資産額は91円72銭増加し**872円62銭**となりました。

資産の部	負債の部
20,936	8,031
21,731	7,371
純資産の部	純資産の部
12,904	12,904
14,360	14,360

## 負債の部 6億60百万円

流動負債は、前期末に比べ5億58百万円減少し、70億75百万円となりました。これは主に、借入金の返済を積極的に推し進めたことによるもので、**有利子負債はゼロ**となりました。これらの結果、流動比率は前期末に比べ21.8ポイント増加し、**213.5%**となりました。固定負債は、前期末に比べ1億1百万円減少し、2億95百万円となりました。



単位: 百万円 前期末との比較

# キャッシュ・フロー(連結)



科目	'12年度	'13年度	増減額
税金等調整前当期純利益	2,336	2,399	63
減価償却費	573	600	27
減損損失	0	0	-
法人税等支払	944	766	177
運転資本	23	503	479
その他	13	269	282
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,955	1,460	495
投資活動によるキャッシュ・フロー	497	957	460
財務活動によるキャッシュ・フロー	769	993	223
現金及び現金同等物に係る換算差	50	33	16
現金及び現金同等物の増減額	738	457	1,196
現金及び現金同等物の期首残高	1,631	2,370	738
現金及び現金同等物の期末残高	2,370	1,913	457

運転資本 = 売上債権の増減額+たな卸資産の増減額+仕入債務の増減額

## 営業活動によるキャッシュ・フロー

前期に比べ、4億95百万円減少し、14億60百万円の収入となりました。これは主に、収益の拡大により、税金等調整前当期純利益を計上したものの、売上債権の増加などによるものです。

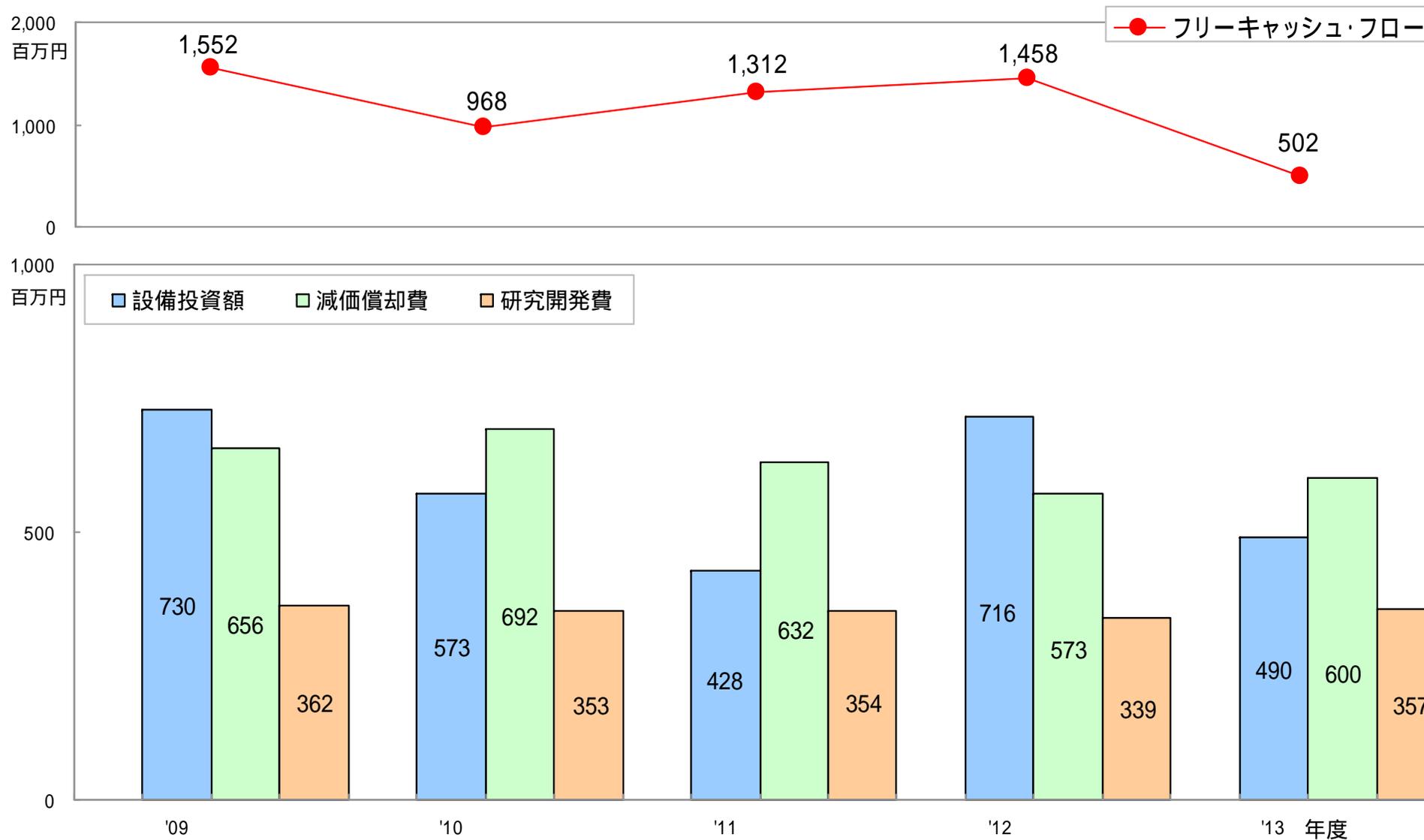
## 投資活動によるキャッシュ・フロー

前期に比べ、4億60百万円増加し、9億57百万円の支出となりました。これは主に、有形固定資産と無形固定資産の取得による支出の増加などによるものです。

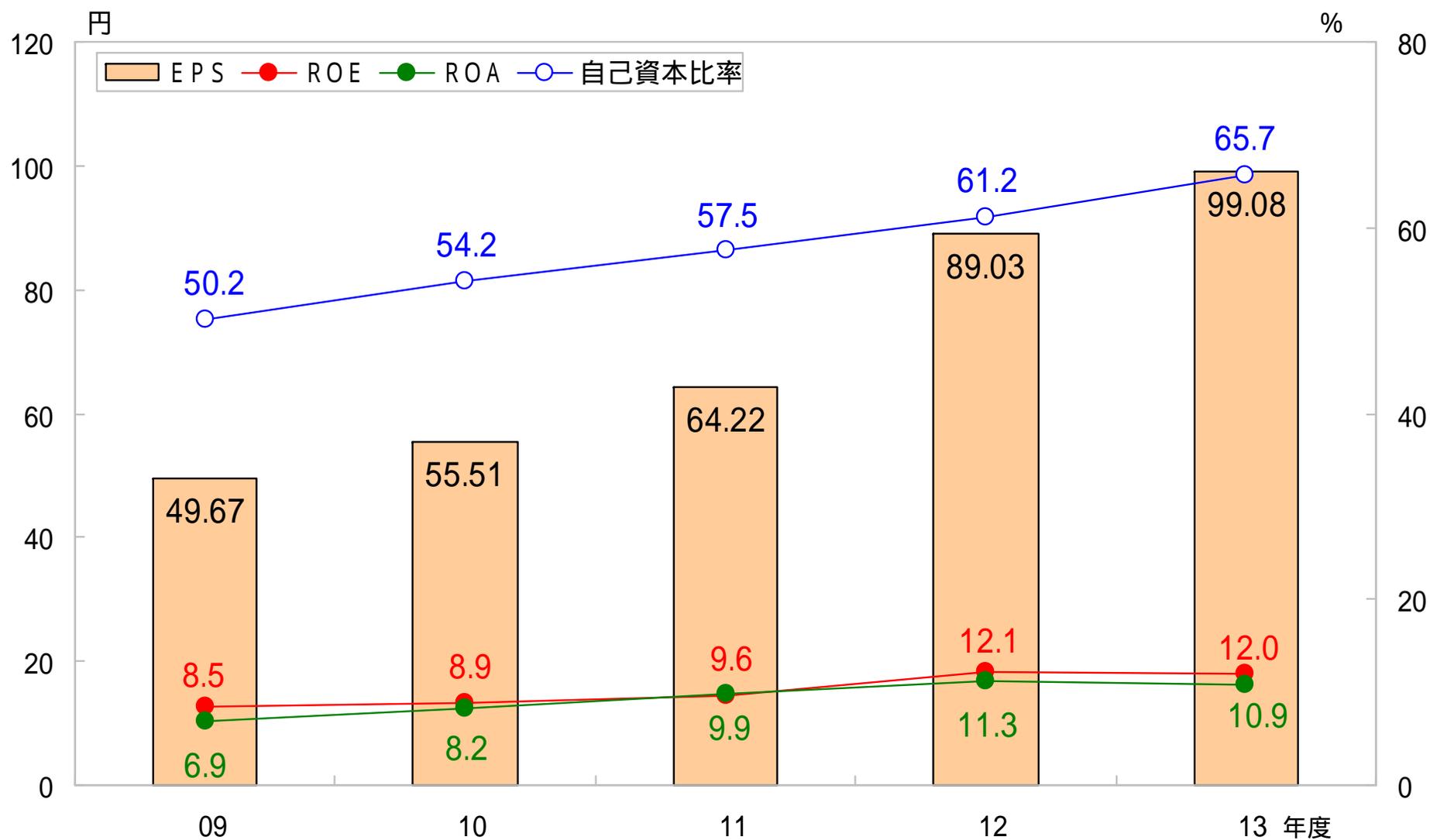
## 財務活動によるキャッシュ・フロー

前期に比べ、2億23百万円増加し、9億93百万円の支出となりました。これは主に、借入金の返済や自己株式の取得の増加などによるものであります。この結果、当期末の現金及び現金同等物の期末残高は、前期末に比べ、4億57百万円減少し、19億13百万円となりました。

# 設備投資・減価償却費・研究開発費(連結)

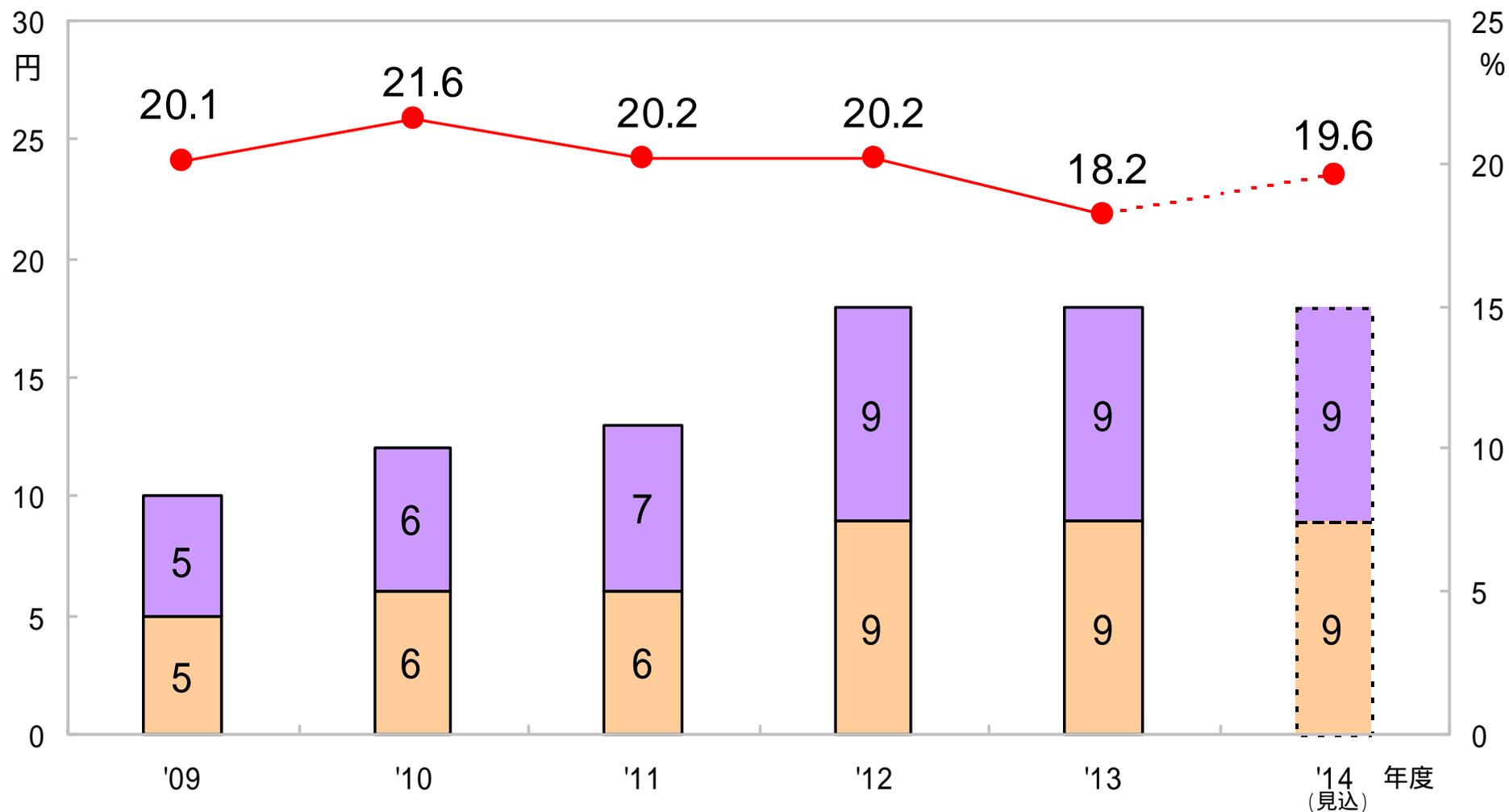


# 主要經營指標 (連結)



# 1株当たり配当金

中間配当金 期末配当金 - 連結配当性向



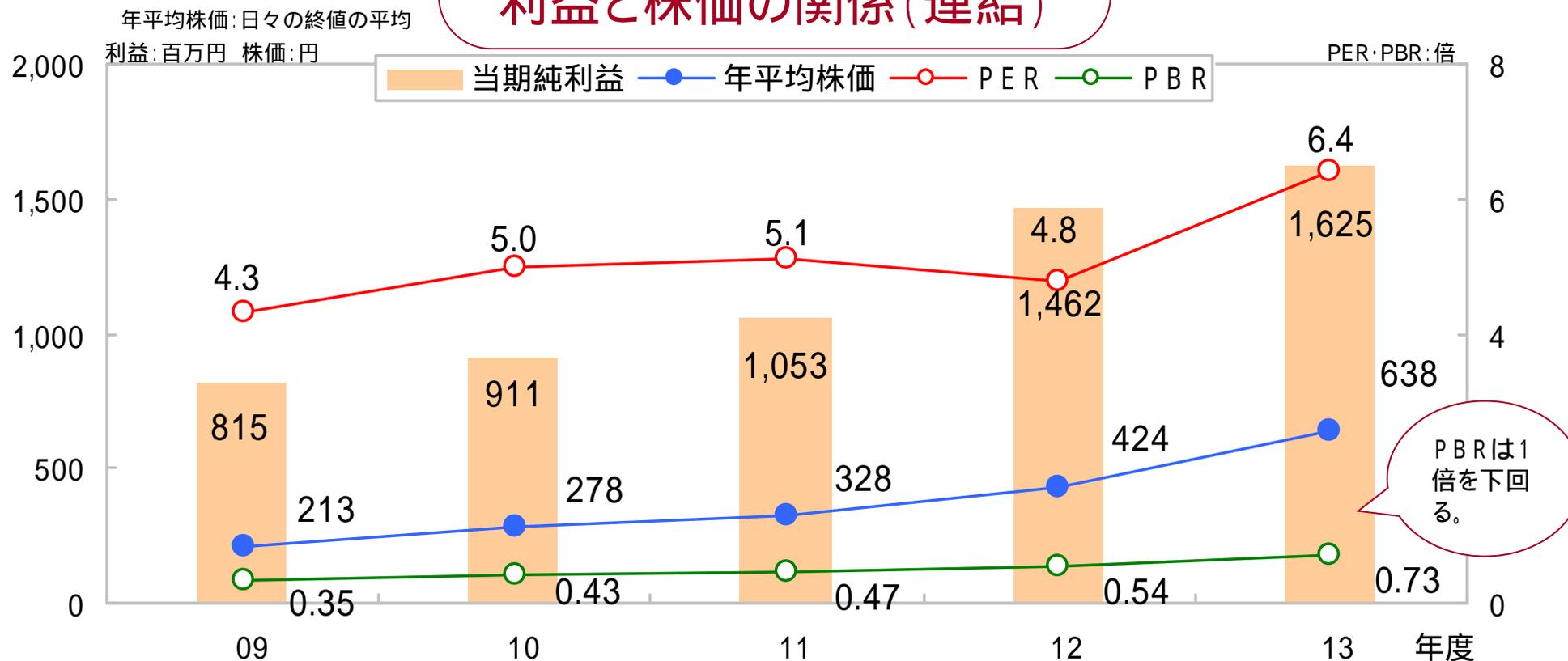
配当利回り(配当/株価)	4.7	4.3	4.0	4.2	2.8	2.8 %
株価	213	278	328	424	638	635 円

株価: 日々の終値の平均。14年度配当利回りは 14/3/末終値で算出。配当性向: 配当/1株当たり純利益

(14/3/末終値)

# 株価

## 利益と株価の関係(連結)



1株当たり当期純利益	49.67	55.51	64.22	89.03	99.08
1株当たり純資産	602.71	639.22	693.66	780.90	872.62

( PBR: 株価純資産倍率(1株当たり純資産に対し株価がどの水準にあるか示す指標: 株価/1株当たり純資産)  
PER: 株価収益率(株価の割安度・割高度を判断する尺度: 株価/1株当たり利益)

時価総額(億円)	39.5	58.5	58.8	112.4	103.8
3/31終値(円)	241	357	359	685	635
自己株(株)	121,009	127,743	147,172	109,999	174,816

# 今後の経営戦略

## お客さまから選ばれ続ける 水栓金具のトップメーカー

「KVK」ブランド = 信頼のブランドの確立  
～ KVKファンづくり～

1

本業の収益最大化と  
新たな成長基盤づくり

既存事業の強化と新たな  
ビジネスチャンスの開拓

より早いお客様への価値  
(機能的価値・情緒的価値)  
の提供

2

コスト革新による  
競争力の強化

グループ全体でのコスト・  
リダクションのスピード  
アップ

グローバル市場での競争  
に耐え得る強固な事業基  
盤の構築

3

挑戦と創造を実践する  
現場づくり

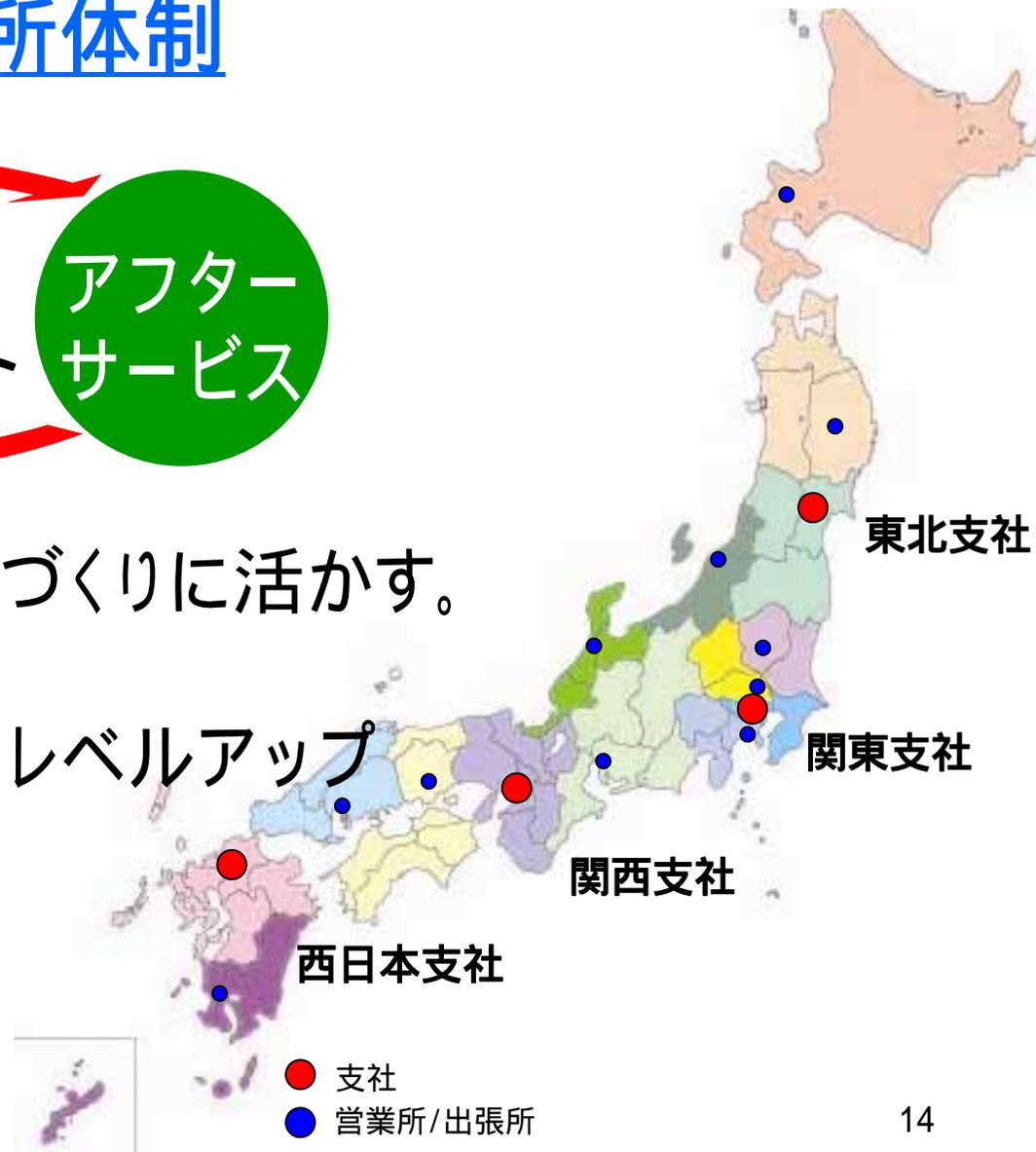
現場力の底上げのため  
の人財のレベルアップ

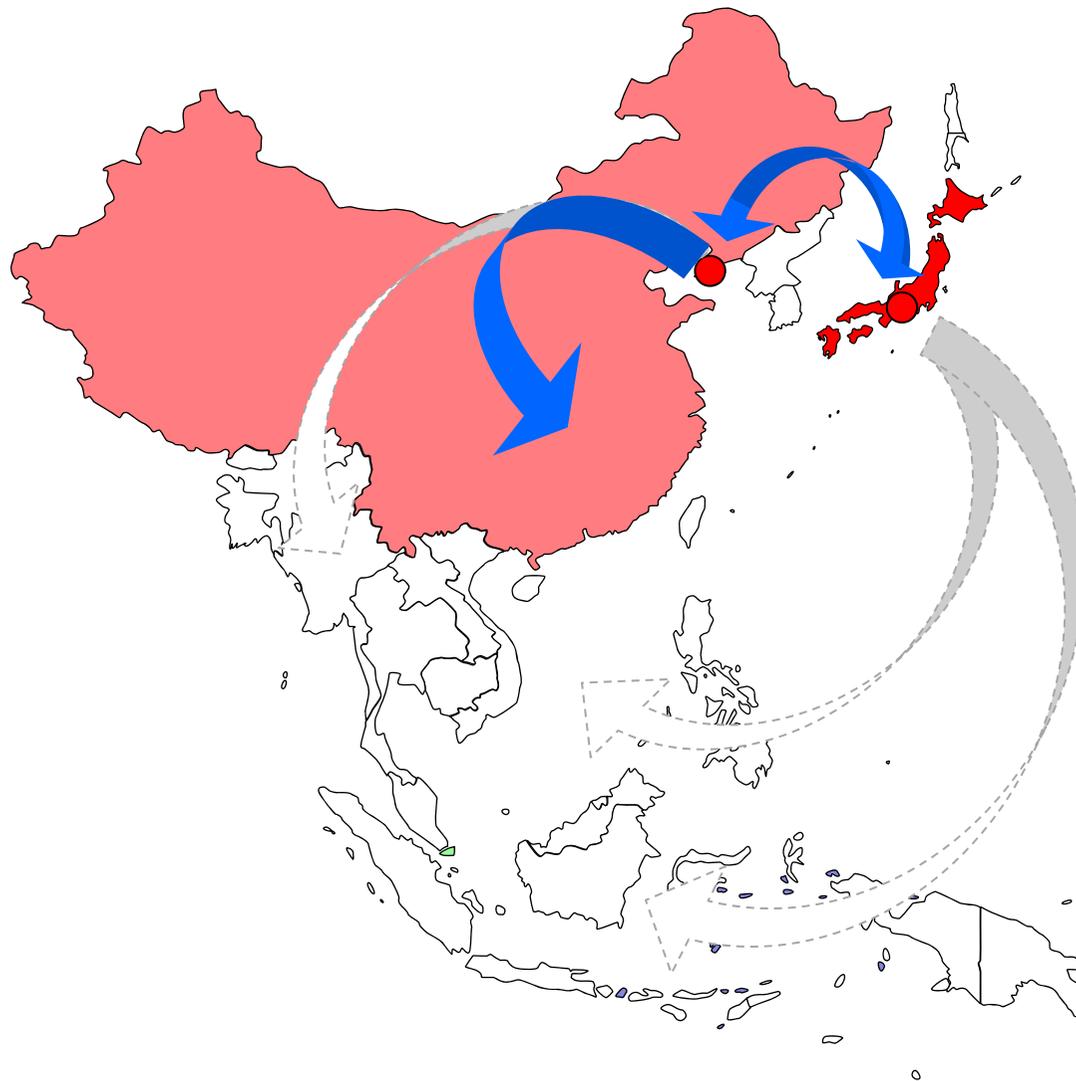
未来に向かって“成長と  
変化”に挑み続ける現場  
づくり

## 4支社14営業所3出張所体制



ユーザーの困りごとを製品づくりに活かす。  
新需要の掘り起こし  
アフターサービス代行店のレベルアップ



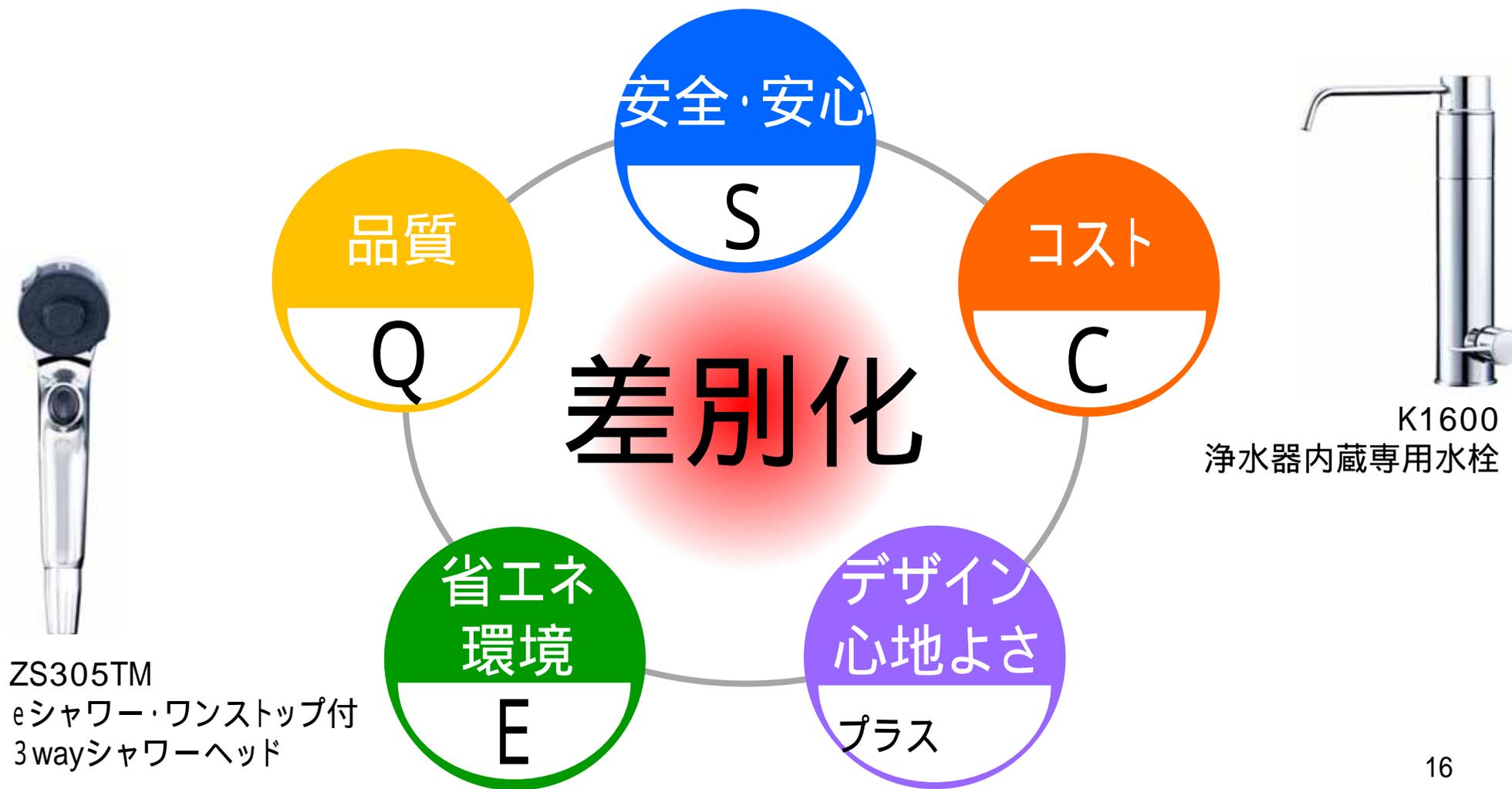


## 海外事業強化

平成26年6月、  
海外事業室設置。

**中国市場**の販売体制  
強化。

## 市場創造型の商品づくり



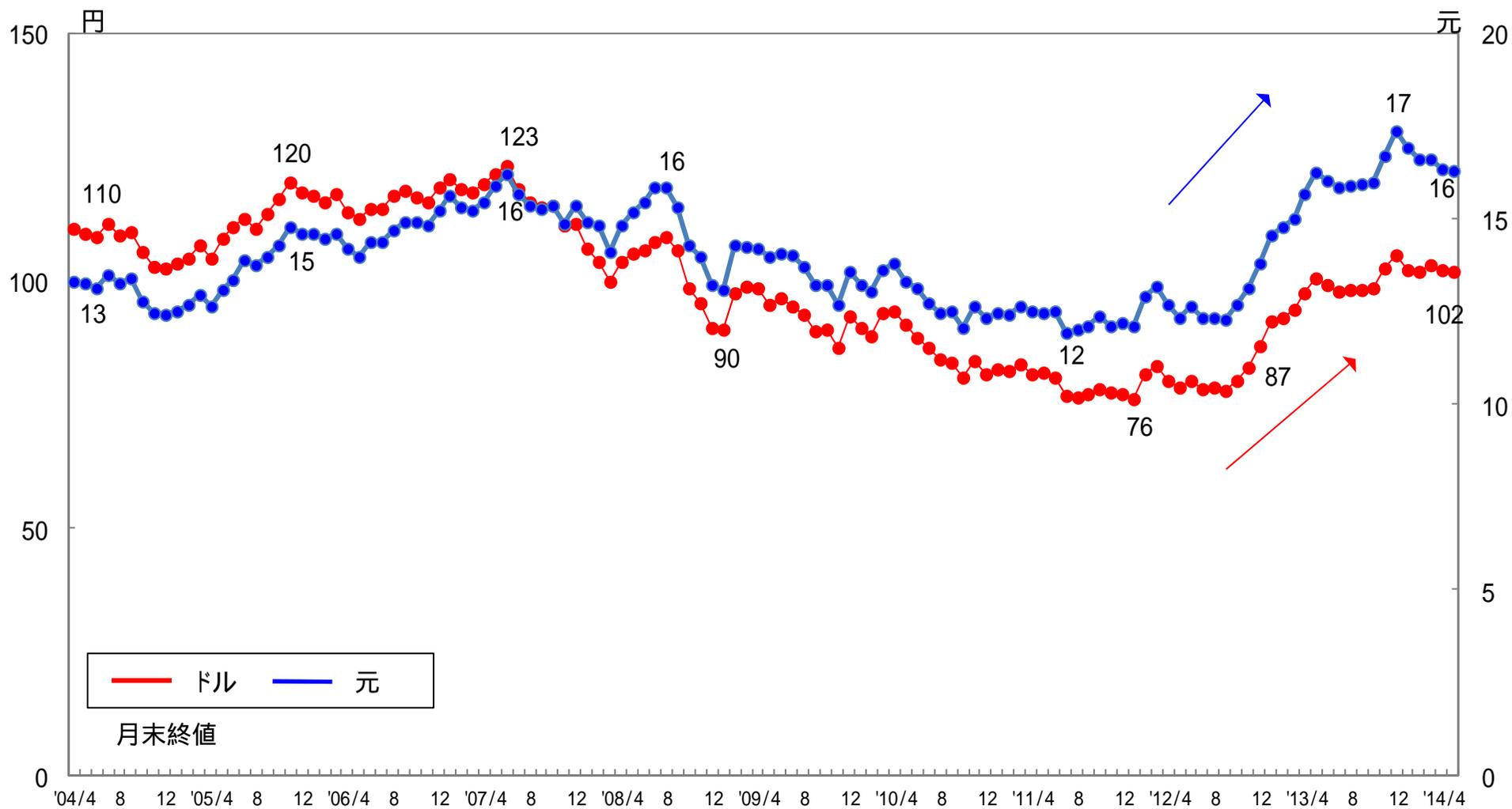
# コスト革新による競争力の強化

## 4 拠点最適生産体制づくり



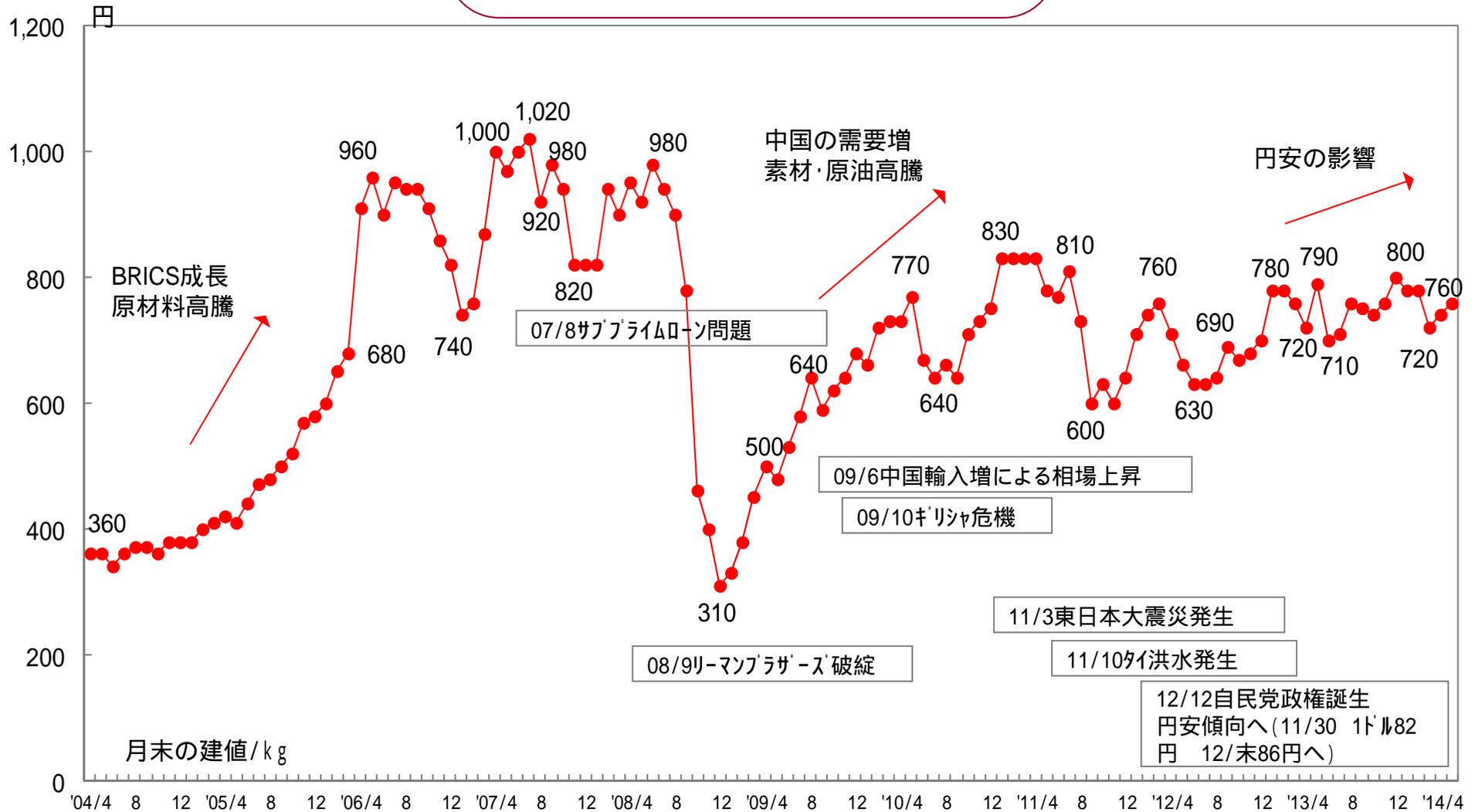
# (市況) 為替

## 円安・元高の進行



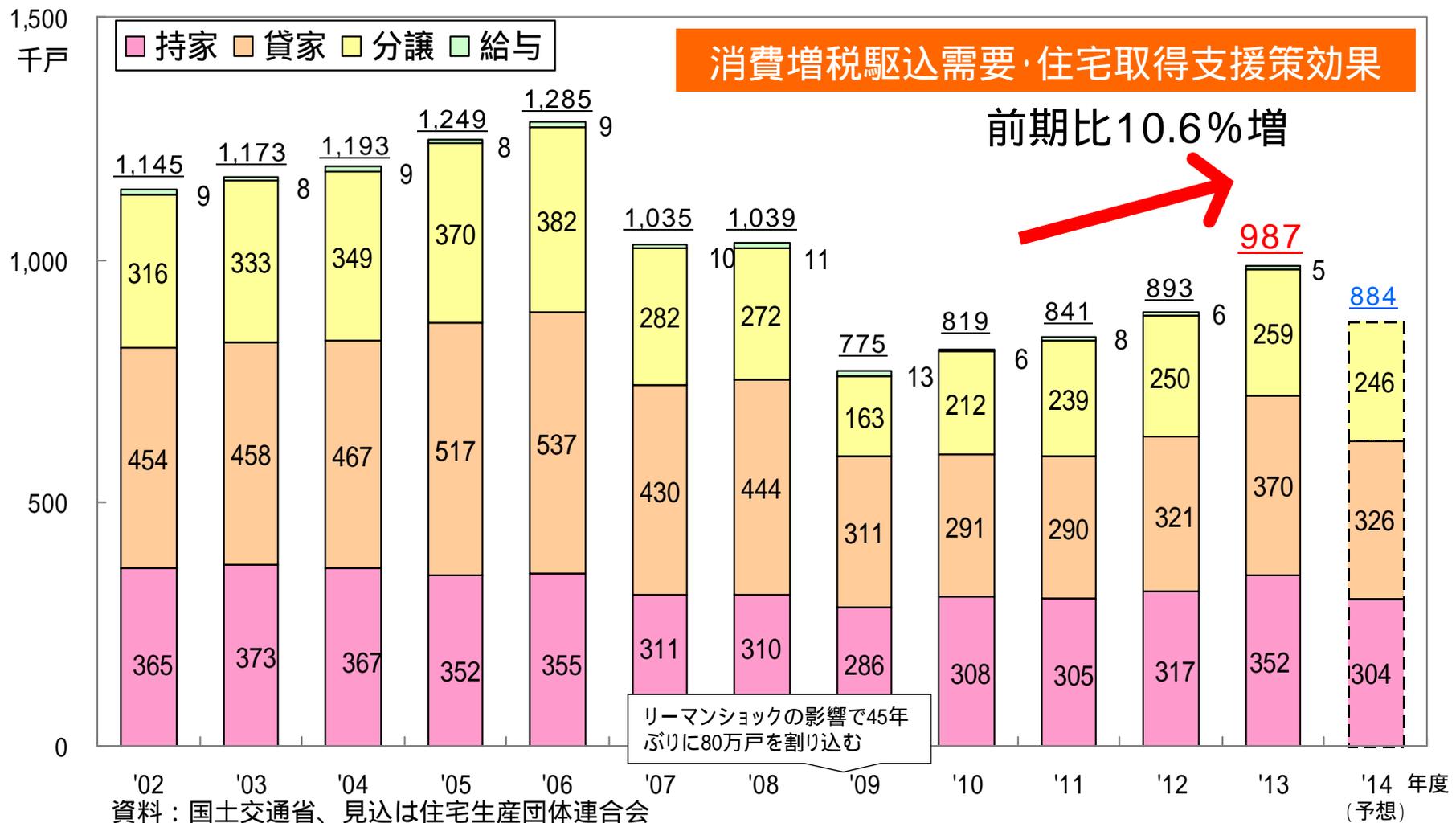
# (市況) 銅価格

円安により価格高止まり



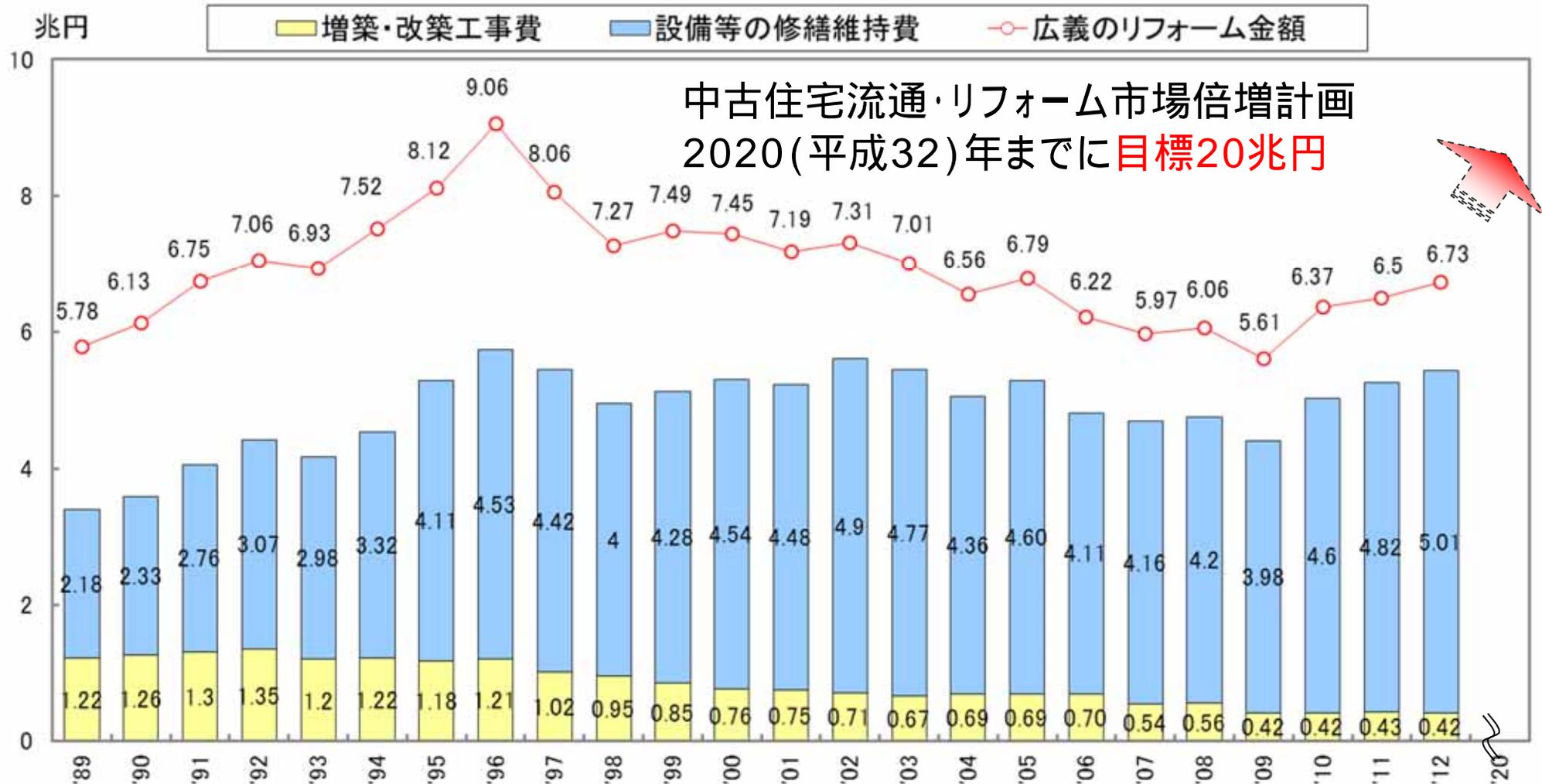
# (市況) 年度別新設住宅市場

## 2013年度新設住宅着工戸数98万戸



# (市況)リフォーム市場

## 中古住宅・リフォームトータルプラン



資料: 国土交通省、(財)住宅リフォーム・紛争処理支援センター

リーマンショックに伴う消費低迷の影響

# KVK

Creating Value with You

『お客様とともに“快適な水まわり空間”を創る。』

持続可能な社会



お客様価値の創出

